

令和8年度社会人特別選抜 小論文

地域創生学部地域創生学科健康科学コース

出題の意図及び解答例（または採点のポイント）

【出題の意図】

本学および地域創生学部・地域創生学科・健康科学コースのアドミッションポリシーに基づき、健康科学への関心、読解力、論理的思考力、文章表現力と理科（化学基礎及び生物基礎）に関する知識を総合的に評価することを目的として出題した。

問1

(1)

【採点のポイント】

- ・ 資料を的確に理解し、質問を適切に理解しているか。
- ・ 次の3点について述べていること。
 - ① 図1について食べる速さとBMIとの関連。
 - ② 図2について食べる速さと食物繊維の摂取量との関連。
 - ③ 図1と図2を統合した読み取り。
- ・ 記述が論理的でまとまりのある文章であり、誤字脱字がないこと。

(2)

【採点のポイント】

- ・ 資料を的確に理解し、質問を適切に理解していること。
- ・ 速食いの原因と、それを是正する方法について具体的かつ論理的に述べていること。
- ・ 語群の語句がすべて用いられていること。
- ・ 記述が論理的でまとまりのある文章であり、誤字脱字がないこと。

問2

(1)

【採点のポイント】

- ・ 同じ族の元素では、原子番号が大きいものほど原子は大きいことが述べられていること。
- ・ 同じ周期の元素では、貴ガスを除くと、原子番号が大きいほど原子は小さいことが述べられていること。
- ・ 記述が論理的でまとまりのある文章であり、誤字脱字がないこと。

(2)

【解答】

ネオン (Ne)

(3)

【採点のポイント】

- ・ 原子番号が大きくなるほどイオン半径が小さくなることが述べられていること。
- ・ 原子番号と原子核中の陽子の数の関係について正しく述べられており、その結果として電子を引きつける力の変化が正しく述べられていること。
- ・ 語群の語句がすべて用いられていること。
- ・ 記述が論理的でまとまりのある文章であり、誤字脱字がないこと。

問3

(1)

【解答】

A：骨髄、B：胸腺、C：ひ臓

(2)

【採点のポイント】

- ・ 胸腺でリンパ球の T 細胞（ヘルパー T 細胞、キラー T 細胞）がつくられることが述べられていること。
- ・ ヘルパー T 細胞は、マクロファージや B 細胞といった他のリンパ球を活性化する働きがあることが述べられていること。
- ・ キラー T 細胞は、病原体に感染した感染細胞を特異的に認識して攻撃する働きがあることが述べられていること。
- ・ 記述が論理的でまとまりのある文章であり、誤字脱字がないこと。

(3)

【採点のポイント】

- ・ マクロファージは、病原体を認識し、食作用により病原体を取り込み分解する働きをもつことが述べられていること。
- ・ マクロファージは、毛細血管を拡張させる働きをもつことが述べられていること。
- ・ 毛細血管を拡張させることで、食細胞である好中球が毛細血管から組織に移動するのを促し、病原体が効率よく排除されることが述べられていること。
- ・ 語群の語句がすべて用いられていること。
- ・ 記述が論理的でまとまりのある文章であり、誤字脱字がないこと。